

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 ばか苗病	30～50倍	-	は種前(浸種前 又は浸種後)	1回	10分間種子浸漬	2回以内(但し、種子への処理は1回以内、床土への混和は1回以内)
	いもち病	500～1000倍				乾燥種籾1kg当り希釈液30mL	
		7.5～15倍	種子吹き付け処理				
	ばか苗病	500～1000倍	-			6～24時間種子浸漬	
	イネシガレシチュウ	30倍	-			10分間種子浸漬	
100～500倍		24時間種子浸漬					
稲(箱育苗)	いもち病	500～1000倍	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り500mL	は種時～は種14日後まで	2回以内	灌注	
		1000倍	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り1L	は種時～は種7日後頃			
	苗立枯病(トリコデルマ菌)	500～1000倍	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り500mL	は種時1回又はは種時とは種7日後頃の2回			
		1000倍	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り1L				
	苗立枯病(フザリウム菌)	500～1000倍	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り500mL	は種時			

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	苗立枯病(フザリウム菌)	500～1000倍	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り500mL	は種時	2回以内	灌注	2回以内(但し、種子への処理は1回以内、床土への混和は1回以内)
麦類(小麦を除く)	雪腐病	2000～3000倍	60～150L/10a	根雪前	1回	散布	1回
小麦	赤かび病			収穫7日前まで	2回以内		4回以内(但し、種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)
	うどんこ病			2000倍			
	雪腐病	2000～3000倍	根雪前	1回			
かんしょ	黒斑病	500～1000倍	-	植付前	-	20～30分間苗基部浸漬	4回以内(但し、植付時までの処理は1回以内、植付後は3回以内)
	つる割病					20～30分間苗浸漬	
		20～40mL/株	挿苗時	株元灌注			
	斑点病	1000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	
	基腐病	500～1000倍	-	植付前	1回	30分間苗浸漬	
こんにゃく	乾腐病	50～100倍	-	-	-	種いもの芽基部に散布	1回
やまのいも	炭疽病 葉渋病	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内(但し、植付前までの処理は1回以内、植付後は3回以内)

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
やまのいも	炭疽病 葉渋病	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内(但し、植付前までの処理は1回以内、植付後は3回以内)
かのこそう	半身萎凋病	160倍	-	植付前	1回	30分間苗浸漬	1回
しょうが	いもち病 褐色しみ病	1000倍	100～300L/10a	収穫21日前まで	2回以内	散布	2回以内
てんさい	褐斑病	2000～4000倍			4回以内		4回以内
たまねぎ	乾腐病	20倍	-	移植直前	1回	3分間苗根部浸漬	8回以内(但し、種子粉衣は1回以内、育苗培土混和、灌注又は苗根部浸漬は合計1回以内、散布は6回以内)
		50倍	セル成型育苗トレイ1箱又は $\text{H}^{\circ}\text{-H}^{\circ}$ -ポット1冊(30×60cm、使用土壌約5L)当たり500mL～1L	定植前		灌注	

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
たまねぎ	乾腐病	100倍	セル成型育苗トレイ1箱又はペーパーポット1冊 (30×60cm、使用土壌約5L) 当り500mL	定植前	1回	灌注	8回以内(但し、種子粉衣は1回以内、育苗培土混和、灌注又は苗根部浸漬は合計1回以内、散布は6回以内)
	黒かび病 灰色かび病	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	6回以内	散布	
	灰色腐敗病	2000～3000倍					
らっきょう	乾腐病	500倍	-	植付直前	1回	30分間種球浸漬	1回
ねぎ	萎凋病 小菌核腐敗病	100～200倍	-	定植直前	1回	5分間苗根部浸漬	3回以内(但し、種子粉衣は1回以内、苗根部浸漬及び灌注は合計1回以内、散布は1回以内)
		500倍				30分間苗根部浸漬	

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
ねぎ	小菌核腐敗病	1000～2000倍	100～300L/10a	収穫30日前まで	1回	散布	3回以内(但し、種子粉衣は1回以内、苗根部浸漬及び灌注は合計1回以内、散布は1回以内)
		500倍	セル成型育苗トレイ1箱又はペーパポット1冊(30×60cm、使用土壌約5L)当たり500mL	定植前		灌注	
わけぎ	萎凋病		-	植付前		30分間種球浸漬	1回
豆類(種実、ただし、だいず、いんげんまめ、えんどうまめ、らっかせいを除く)	菌核病	1000～2000倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	5回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は4回以内)
いんげんまめ	角斑病	1000～1500倍		収穫7日前まで			
	菌核病	1000～2000倍					
えんどうまめ	褐紋病 菌核病	倍		収穫14日前まで			
だいず	菌核病 紫斑病			収穫前日まで			
らっかせい	褐斑病 黒渋病	2000～3000倍		収穫7日前まで			
	茎腐病 そうか病	2000倍					

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数	
豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどうを除く)	菌核病	2000倍	100～300L/10a	収穫30日前まで	3回以内	散布	6回以内(但し、種子粉衣は1回以内、灌注は2回以内、散布は3回以内)	
	立枯病	1000倍	3L/平方メートル	発芽14日後まで	2回以内	灌注		
えだまめ	菌核病 紫斑病	2000倍	100～300L/10a	収穫30日前まで	3回以内	散布		
	立枯病	1000倍	3L/平方メートル	発芽14日後まで	2回以内	灌注		
さやいんげん	角斑病 菌核病	2000倍	100～300L/10a	収穫開始14日前まで	3回以内	散布		
	立枯病	1000倍	3L/平方メートル	発芽14日後まで	2回以内	灌注		
さやえんどう	菌核病	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布		
	立枯病	1000倍	3L/平方メートル	発芽14日後まで	2回以内	灌注		
うり類(漬物用)	炭疽病		150～300mL/株	定植前～収穫45日前まで				3回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は2回以内)
きゅうり	菌核病 黒星病 炭疽病 つる枯病 灰色かび病	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布		4回以内(但し、種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数	
きゅうり	菌核病 黒星病 炭疽病 つる枯病 灰色かび病	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内(但し、種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)	
	つる割病	1000倍	150～300mL/株	定植前～定植1ヶ月後		土壌灌注		
ズッキーニ	菌核病 つる枯病	3000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	5回以内	散布	4回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は3回以内)	
かぼちゃ	白斑病							2000～3000倍
すいか	菌核病 炭疽病 つる枯病							
メロン	菌核病				3回以内		4回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は3回以内)	
トマト	萎凋病	1000倍	150～300mL/株	定植前～定植1ヶ月後	2回以内	土壌灌注	6回以内(但し、種子への処理は1回以内、土壌灌注は2回以内、散布及び常温煙霧は合計5回以内)	

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
トマト	萎凋病	1000倍	150～300mL/ 株	定植前～定植1 ヶ月後	2回以内	土壌灌注	6回以内(但し、種子への処理は1回以内、土壌灌注は2回以内、散布及び常温煙霧は合計5回以内)
	菌核病	2000倍	100～300L/1 0a	収穫前日まで	5回以内	散布	
	灰色かび病 葉かび病	2000～3000 倍					
ミニトマト	萎凋病	1000倍	150～300mL/ 株	定植前～定植1 ヶ月後	2回以内	土壌灌注	6回以内(但し、種子への処理は1回以内、土壌灌注は2回以内、散布は3回以内)
	菌核病	2000倍	100～300L/1 0a	収穫前日まで	3回以内	散布	
	灰色かび病 葉かび病	2000～3000 倍					
なす	褐紋病 菌核病 7ザリウム立枯病	2000倍					4回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は3回以内)
	黒枯病 灰色かび病	2000～3000 倍					

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数	
なす	黒枯病 灰色かび病	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は3回以内)	
	半身萎凋病	500倍 1000倍	200～300mL/株 400～600mL/株	定植後～収穫14日前まで		土壌灌注		
ピーマン	うどんこ病 炭疽病 斑点病	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は2回以内)	
甘長とうがらし	炭疽病			2000倍				収穫7日前まで
カリフラワー	菌核病			2000～4000倍				
ブロッコリー	根朽病							2000倍
つるむらさき	紫斑病			収穫14日前まで				
非結球あぶらな科葉菜類(みずな、チンゲンサイを除く)	炭疽病 白斑病	4000倍		収穫21日前まで	1回		2回以内(但し、種子粉衣は1回以内、散布は1回以内)	
チンゲンサイ				収穫7日前まで				
みずな				収穫14日前まで				

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
キャベツ	菌核病 根朽病	2000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	6回以内	散布	7回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は6回以内)
はくさい	菌核病 白斑病	2000～3000倍			2回以内		3回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は2回以内)
	炭疽病	2000倍					
パセリ	立枯病	1000倍	3L/平方メートル	収穫45日前まで		灌注	
みつば	菌核病	500倍	-	は種前	1回	24時間種子浸漬	1回
レタス	菌核病 すそ枯病 灰色かび病	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	5回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は4回以内)
ほうれんそう	萎凋病	2000倍	3L/平方メートル	収穫21日前まで	2回以内	灌注	3回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は2回以内)

 適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
アスパラガス	株腐病 茎枯病	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	4回以内	散布	5回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は4回以内)
うど	菌核病	500倍	-	定植前	1回	30分間種株浸漬	1回
ふき	葉枯病	2000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
しそ(花穂)	菌核病			収穫21日前まで			3回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は2回以内)
いちご	萎黄病	500倍	-	仮植前	1回	1～3時間苗根部浸漬	9回以内(但し、種子粉衣は1回以内、苗根部浸漬は1回以内、育苗期の灌注は3回以内、本圃定植後の灌注は1回以内、散布は3回以内)

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
いちご	萎黄病 炭疽病	500倍	100mL/株	本圃定植後(但し、収穫30日前まで)	1回	灌注	9回以内(但し、種子粉衣は1回以内、苗根部浸漬は1回以内、育苗期の灌注は3回以内、本圃定植後の灌注は1回以内、散布は3回以内)
			50~100mL/株	育苗期	3回以内		
	炭疽病		-	仮植前	1回	10~30分間苗根部浸漬	
枊	葉すす病	3000倍	100~300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は3回以内)
たらのぎ	芽枯症	1000倍	-	収穫28日前まで	1回	駒木瞬間浸漬	1回
みょうが(花穂)	いもち病	2000倍	100~300L/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布、但し花穂の発生期にはマルチ被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する	3回以内

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
みょうが(花穂)	いもち病	2000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布、但し花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する	3回以内
みょうが(茎葉)				みょうが(花穂)の収穫3日前まで 但し、花穂を収穫しない場合 あつては開花期終了まで		散布	
しゃくやく(薬用)	根黒斑病	20倍	-	植付前	1回	10分間苗基部浸漬	11回以内(但し、植付前までの処理は1回以内、植付後は10回以内(但し、1年間に2回以内))
		500倍				16時間苗基部浸漬	
	灰色かび病	1000倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	10回以内(但し、1年間に2回以内)	散布	
セネガ	黒根病		3L/平方メートル	収穫30日前まで	3回以内	灌注	3回以内

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
せんきゅう	黒色根腐病	160倍	-	植付前	1回	30分間種球浸漬	1回
せんぶり	さび病	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	12回以内(但し、1年間に6回以内)	散布	12回以内(但し、1年間に6回以内)
かんきつ(みかんを除く)	貯蔵病害(青かび病) 貯蔵病害(緑かび病) 貯蔵病害(軸腐病) 貯蔵病害(炭疽病) 貯蔵病害(黒斑病)	4000～6000倍	200～700L/10a		2回以内		
	貯蔵病害(青かび病) 貯蔵病害(緑かび病) 貯蔵病害(炭疽病) 貯蔵病害(黒斑病)	60倍	10L/10a				
		30倍	5L/10a				
	貯蔵病害(白かび病)	4000倍	200～700L/10a		散布		
みかん	そうか病 灰色かび病	2000～3000倍	0a		4回以内		4回以内
	貯蔵病害(青かび病) 貯蔵病害(緑かび病) 貯蔵病害(軸腐病) 貯蔵病害(炭疽病) 貯蔵病害(黒斑病)	4000～6000倍					

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
みかん	貯蔵病害(青かび病) 貯蔵病害(緑かび病) 貯蔵病害(軸腐病) 貯蔵病害(炭疽病) 貯蔵病害(黒斑病)	4000～6000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内
	貯蔵病害(青かび病) 貯蔵病害(緑かび病) 貯蔵病害(炭疽病) 貯蔵病害(黒斑病)	60倍	10L/10a				
		30倍	5L/10a				
	貯蔵病害(白かび病)	4000倍	200～700L/10a			散布	
なし	うどんこ病 黒星病 心腐れ症(胴枯病菌) 胴枯病 輪紋病	2000～3000倍	0a	3月～6月	2回以内	マシ油乳剤で希釈し塗布	6回以内(但し、塗布は2回以内、散布は4回以内)
	枝枯病 胴枯病	20倍	-				
りんご	うどんこ病 褐斑病 黒星病 黒点病 すす点病 すす斑病 腐らん病 輪紋病	2000～3000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
りんご	うどんこ病 褐斑病 黒星病 黒点病 すす点病 すす斑病 腐らん病 輪紋病	2000～3000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内
	モミリア病	2000倍					
りんご(苗木)	白紋羽病	1000倍	-	植付直前	-	10～30分間根部浸漬	-
びわ	ごま色斑点病	2000倍	200～700L/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
	灰斑病	2000～3000倍					
おうとう	褐色せん孔病 灰星病	3000倍		収穫3日前まで	2回以内		2回以内
もも	うどんこ病 黒星病 灰星病 モミリア腐敗病	2000～3000倍		収穫前日まで	3回以内		3回以内
初刈り	黒星病 灰星病 モミリア腐敗病			収穫3日前まで			
あんず うめ	黒星病 すす斑病	3000倍		収穫7日前まで	1回		1回

 適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
あんず うめ	黒星病	3000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	1回	散布	1回
	すす斑病			収穫45日前まで	3回以内		4回以内(但し、休眠期処理は1回以内、散布は3回以内)
ぶどう	うどんこ病 晩腐病 褐斑病 灰色かび病	2000～3000倍	休眠期	1回	3回以内	1回	
	晩腐病 黒とう病 つる割病	200～500倍	収穫45日前まで	3回以内			
	黒とう病 芽枯病	2000倍	休眠期	1回	1回		
	枝膨病	200倍	収穫7日前まで	2回以内			
ブルベリー	斑点病 バルデンスア葉枯病	3000倍	収穫14日前まで	2回以内	2回以内		
ピタヤ	炭腐病	2000倍	収穫30日前まで	5回以内	株元灌注	5回以内	
いちじく	株枯病	1000倍	1～10L/樹	収穫前日まで	6回以内	散布	6回以内
かき	うどんこ病 すす点病 炭疽病 落葉病	2000～3000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	5回以内	散布	5回以内
	疑似炭疽病	2000倍		裂果前(但し、収穫14日前まで)	4回以内		4回以内
キウイフルーツ	果実軟腐病 すす斑病	2000～3000倍	100～300L/10a	-	6回以内	散布	6回以内
くり	実炭疽病			100～300L/10a	-		6回以内
きく	褐斑病 黒斑病						

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
きく	白さび病	1000倍	100～300L/10a	-	6回以内	散布	6回以内
シクラメン	萎凋病	500～1000倍	50～100mL/鉢		3回以内	灌注	3回以内
しゃくやく	根黒斑病	20倍	-	植付前	2回以内	10分間苗基部浸漬	2回以内
		500倍				16時間苗基部浸漬	
ゼラニウム	黒根病	2000倍	セルトレイ(60×30cm)1冊当り500mL	育苗期	2回以内	灌注	2回以内
チューリップ°	球根腐敗病	20倍	-	植付前		瞬間浸漬	
		100～500倍		植付前又は貯蔵前		15～30分間球根浸漬	
トルコギキョウ	立枯病(フザリウム菌)	1000倍	セル成型育苗トレイ1箱又はペーパ°-ポット1冊(30×60cm、使用土壌約4～5L)当り500mL	定植前日	1回	灌注	1回
ばら	うどんこ病 黒星病	2000～3000倍	100～300L/10a	-	6回以内	散布	6回以内
パンジー-	根腐病	2000倍	セルトレイ(60×30cm)1冊当り500mL	育苗期	2回以内	灌注	2回以内
ぼたん	根黒斑病	20倍	-	植付前		10分間苗基部浸漬	
		500倍			16時間苗基部浸漬		
りんどう	花腐菌核病	3000倍	100～300L/10a	-	6回以内	散布	6回以内
樹木類	ごま色斑点病 炭疽病 輪紋葉枯病	2000倍	200～700L/10a	発病初期	-		-

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

適用病害と使用方法

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
樹木類	ごま色斑点病 炭疽病 輪紋葉枯病	2000倍	200～700L/10a	発病初期	-	散布	-
いぬつげ	枝枯病				6回以内		6回以内
西洋芝(バントグラス)	葉腐病(ブラウンパッチ)	2000～3000倍	2L/平方メートル				
茶	褐色円星病 白星病 炭疽病 輪斑病	1000～2000倍	200～400L/10a	摘採14日前まで	1回		1回
	白紋羽病		-	-			苗木根部24時間浸漬
なたね	菌核病		100～300L/10a	収穫3日前まで	2回以内	散布	2回以内
桑	胴枯病	1000倍		摘採9日前まで			
	輪斑病	2000倍					
たばこ(苗床)	黒根病	1000倍	2～3L/平方メートル	仮植又は植付1～3日前まで			
	腰折病	1000～2000倍	1～3L/平方メートル	は種及び仮植後			

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 ばか苗病 イネシガレチユウ	乾燥種籾重量の0.5~1%	-	は種前(浸種前 又は浸種後)	1回	種子粉衣	2回以内(但し、種子への処理は1回以内、床土への混和は1回以内)
稲(箱育苗)	いもち病	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当たり1g		は種前		床土混和	
とうもろこし 野菜類	フザリウム菌による病害	乾燥種子重量の0.16%				種子処理機による種子粉衣	1回
かんしょ	黒斑病	種いも重量の0.4%		植付前		種いも粉衣	4回以内(但し、植付時までの処理は1回以内、植付後は3回以内)
ばれいしょ	黒あざ病	種いも重量の0.3~0.4%					1回
たまねぎ	乾腐病	1g/1kg培土		は種前		育苗培土混和	8回以内(但し、種子粉衣は1回以内、育苗培土混和、灌注又は苗根部浸漬は合計1回以内、散布は6回以内)

適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

2024年10月2日現在

作物名	適用病害名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数	
だいず	黒根腐病	乾燥種子重量の0.5%	-	は種前	1回	種子粉衣	5回以内(但し、種子粉衣は1回以内、は種後は4回以内)	
みつば	菌核病	種子重量の0.5%		催芽前		種いも粉衣		1回
さといも(葉柄)	乾腐病	種いも重量の0.5%		植付前				
とりかぶと(薬用)	白絹病	種いも重量の0.4%		植付前又は貯蔵前	2回以内	球根粉衣	2回以内	

 適用拡大登録月日：2024年10月02日

ベンレート水和剤（ベノミル水和剤）

2024年10月2日現在

作物名	適用場所	適用病害名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベノミルを含む農薬の総使用回数
きゅうり	温室、ガラス室、ビニルハウス等の密閉できる場所	灰色かび病	150g/10a	5L/10a	収穫前日まで	3回以内	常温煙霧	4回以内(但し、種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)
トマト						5回以内		6回以内(但し、種子への処理は1回以内、土壌灌注は2回以内、散布及び常温煙霧は合計5回以内)

 適用拡大登録月日：2024年10月02日